■ 2016 MAISON & OBJET・傾向その3・PATTERN

2016.2.23 Report Asami OBA 6/9

■地球上に住む生物の多くがモチーフとして取り上げられている。特に鳥類が多かった。また海の生物が増えて来ている様に思う。植物も変わらず多く、今年はパイナップルが印象的。表現方法としては、描き込んだ物、シンプルな物、デフォルメした物と色々な扱いを見る事が出来た。幾何柄は大胆で大きく表現された物に新しさを感じた。新しいパターンとして、絵画調が挙げられる。シンプルな物と両極な物が登場する事が、今を象徴している事だと思う。

LIFE ON THE EARTH

地球上の生物の植物のモチーフは、変わらず多い。特に今年は鳥類。また、パイナップル柄も増加中。ファブリックから雑貨まで、幅広いアイテムでの使用もこのパターンが一番多い。

DYNAMIC GEOMETRY

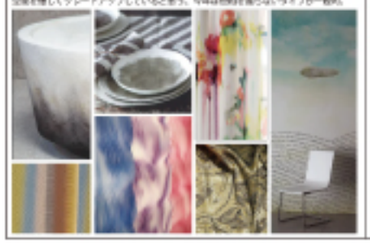
近年インテリア雑誌のモダン者に多く多くなっているジオメトリック柄。今回はスケールアウトして大きく大胆な表いが印象的に感じた。雰囲気の伸びやかさを与えている。

CHECK・BORDER・HERRINGBONE

定番的なパターン使用の流行を感じる。チェック、ボーダー、ヘリンボーンや千鳥格子柄、麻目をベースにした物が多い。

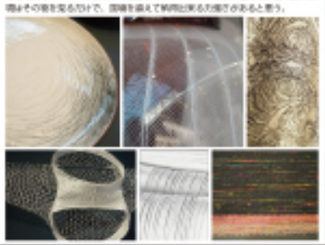
GRADATION

グラデーションの表現もデジタルの進化と共に完成度がアップ。より繊細に美しい表現は、空間を優しくグレードアップしていると思う。今年は色彩を限らないタイプが一般的。



FINE WORKS

繊細で美しいラインの表現や、刺繍糸のファブリックスが、魅力的。昔式技の表現はその物を完成するだけで、空間を満たす雰囲気が出るだけがあると思う。



PAINTING

油絵やキャンバスで描いた作品は通常は絵画をデジタルプリントで表現している物が、新しい働きの1つと言える。同パターンの幾何模様柄もある。

■ 2016 MAISON & OBJET・傾向その4・STYLE

2016.2.23 Report Asami OBA 7/9

■今年は製品のディテールに凝った手法に注目したい。特に「へム部分の使い方」がポイントになっている様に思う。西雅がハンドメイドの刺繍やビーズで凝った仕上げをしている物、フリンジをアクセントとしている物、フェザーやファーを装飾にそわせ上質感を出している物、ステッチワークでシンプルにポイントをつけている物、商品とパッケージのアクセントカラーをマッチさせている物、文字を透かして影でみせている物、等々ちょっとした工夫が製品の完成度を引き上げているものが多く見受けられた。また日本のメーカーが開発した新素材も注目されている様に思う。インテリア素材にとどまらずアパレル素材含めそのマテリアルの魅力に新素材としての可能性を感じている。

■ 2016 MAISON & OBJET・EXHIBITION Topics

2016.2.23 Report Asami OBA 8/9

Ateliers D' art de France

by Elizabeth Leriche

オブジェ
Ateliers D' art de France

フランス工芸作家協会のトレンドフォーラムは、工芸の素晴らしいレパートリーを提示し、探索しています。テクノロジーの進化により、手作りが再認識される今、私達に新しい可能性を示唆するものが、多く見受けられます。

ANDREA VAGGIONE
http://www.andreavaggione.com/en

ANNA GOUICZ-COTTET
http://www.agoulicz-cottet.com/

ANNE FONTAINPE
http://www.annefontainpe.com/

ATELIER TERRES D'ANGELY
http://www.terresdangely.com/

AUDE TAHON
http://www.audetahon.com/

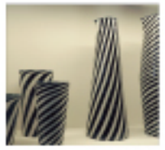
BEATRICE BRUNETEAU CERAMIQUES
http://www.beatricebruneteau.com/

BENOIT AVERLY
http://benoitaverly.com/home/

BY RITA
http://www.by-rita.com/

CHARLOTTE HEURTIER
http://charlotteheurtier.fr/

ISABELLE POUPINEL
http://www.isabellepoupinel.fr/



LAURENCE BRABANT ÉDITIONS
http://www.laurencebrabant.com/

MARIE JUGE
http://www.marie-juge-sculpteur.fr/

NATHALIE SONNET
sonnet14@wanadoo.fr

PASCAL OUDET
http://lenkenbers.com/

ERIC HIBELOT
http://www.lotofendesgarcons.com/

Deco Off

2016.2.23 Report Asami OBA 9/9

http://www.paris-deco-off.com/

今年の Deco Off はロシア、中国等アジア圏からの来場者が減少。出展者の懇親パーティーもいつもに比べ控えめな印象で、昨年のテロの影響を感じざるを得ない雰囲気であった。

新しい働きとしては、イタリアのメーカーでは、天然繊維の分子構造を組み替える事による、防炎機能の開発「天然繊維 × テクノロジー」や仏、英の天然繊維主体メーカーの合繊での新研究開発、遂にスイス、独の合繊主体の天然繊維開発等、各社品揃えの巾を確実に増やすよう取り組んでいる。
また、近年になくディレクターの変更が目立ち、ソフト面でも未来に対して攻めの姿勢が感じられた。